

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 31 号	氏名	小塚 義夫
学位審査委員	主査	池田 通	
	副査	加藤有三	
	副査	林 善彦	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、歯周病の病理学的特徴の1つである局所へのB細胞の浸潤について、歯槽骨吸収へのB細胞の関与の可能性を示したもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 B細胞と骨吸収に関して、in vivo と in vitro において調査している。移入に用いたB細胞の純度は適切である。また In vivo では歯槽骨吸収を可能な限り定量化して、評価している。In vitro の系では対照の作製も適切であり、本研究の研究手法は妥当であると判断された。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、B細胞が単独で骨吸収に促進的に関与しうる事が明らかにされた。この点に関しての過去の報告の引用など、考察の過程にも問題はなく、今後の歯周病研究への貢献が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は歯周病研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（歯学）の学位に値するものと判断した。</p>			